

この時期、もし回数が減ったとか、血が混じったとかいうことがあったら、尿検査に加えて、超音波検査やレントゲン検査をお勧めします。
早く見つけて治した方が動物たちの苦しむ姿を見なくて済みますからね。私たちは苦しむ動物を見るのはやはり嫌ですから。

江古田の森ペットクリニック
〒165-0022
東京都中野区江古田 4-37-4
TEL : 03-5942-5855
※お気軽にお電話ください

泌尿器の病気が増えます

秋は普段より

少しかわいそうなのですが、秋は普段より、少しだけ泌尿器の病気が増える傾向にあります。

- 1) 夏が過ぎ涼しくなる
- 2) 動物も飲水量が減ってくる
- 3) 尿が減るので、おしっここの回数が減る
- 4) 老廃物がたまりやすくなる
- 5) 病気になるやすくなる

という具合です。特に猫は、他の動物に比べると泌尿器系の病気にかかりやすい傾向があります。



江古田の森ペットクリニック
Egata-no-mori PET CLINIC

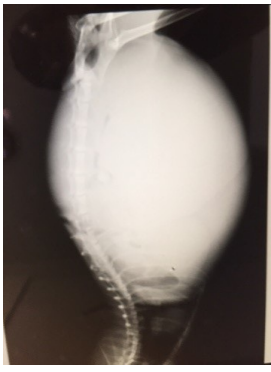


江古田の森 ペットクリニック ジャーナル

2016年秋号

03-5942-5855

…つるすくらばりや中絶発情が終わらば子宮の病氣、怖いです



子宮の病氣が多くなります。避妊していない子で
1) 最近お腹が張ってきた
2) 陰部から白〜赤い液体が出ている
3) 飲水量が増えた
4) 元氣・食欲がない
そんな症状がある場合は、子宮蓄膿の可能性があると思います。怪しいな、と見ると思ったら様子をみましょう！

夏から秋への 季節の分かれ目・・・

人間が季節の分かれ目には体がきついように、同じ動物であるペットたちにとっても季節の分かれ目は、きついものです。
この時期は、当院でも「うちの子がどうも体調がすぐれいみたいだ」という来院が増えます。皆様の大切なご家族はいかがですか。当院は土日とも休まず、開院してありますので、早めのご来院をお勧めしています。特に、老齡の動物は、人間と同じで治りが遅い傾向が当然ありますので、お早めにいらしてください。



ぴゅまっしぐラントラブラ



動物の春秋は換毛期です。抜け毛をそのままにしていると、やがて皮膚病につながります。ブツブツをすくとノミダニの発見や病氣しりなど早期発見にもなります。ただ、毛玉になっていたり、何れも強くブラッシングしがちですが、皮膚を傷めたり、ブラッシング嫌いになったりします。取れない毛玉は鉗やバリカンで取り除きましょう。ご相談ください。

健康診断をお勧めします

動物たちは人より数倍も速く歳をとります。そして年齢を重ねるにつれて、病気がかかっています。健康診断も高くなっています。健康診断の早期発見を可能とし、また治療開始もスムーズに行きます。
健康診断を行う他のメリットとして、健康な時の検査結果を何かあった場合の比較とします。

犬の場合、20分、6,480円で、フイラリア抗原検査、血液検査ができます。